

別添 2

目 次

I. 総括研究報告書

研究代表者 (林 玲子)

1.令和 6 年度研究総括	6
2. ICD-11 に対応した新疾病分類の作成	15
3. 血液がんの分類	24
4. 死因長期推移分類の作成	31
5. NDB を用いた ICD-11 疾病分類別の患者数と傷病構造	41

II. 分担研究報告書

研究分担者 (別府志海)

人口動態統計を用いた複合死因の記載状況と COVID-19 の複合死因分析	76
---------------------------------------	----

研究分担者 (石井太)

我が国の長期的死因分析に適した死因分類提案に関する基礎研究	85
-------------------------------	----

研究分担者 (篠原恵美子)

死亡個票における死亡の原因欄の記載文字列の自動正規化	92
----------------------------	----

研究分担者 (大津唯) 日本における長期時系列死因統計の再構築からの教訓

研究分担者 (丸井英二)

『老衰死』そして『いわゆる自然死』とは何か：死亡診断書の様式改善に向けて	100
--------------------------------------	-----

研究分担者 (木下 博之)

課題のある死因(老衰、心不全、外因死等)の ICD-11 枠組での適切な把握手法の提案	104
---	-----

研究分担者 (橋本 英樹)

ICD-11 における循環器系疾患の取り扱いに関する検討	107
------------------------------	-----

研究分担者 (奥山 絢子)

全国がん登録データを用いた ICD-11 適用によるがん罹患集計への影響の検討	110
---	-----

研究分担者（成田 瑞）	
ゲーム障害（主にオンラインによる）の罹患率に関する探索的研究……………	123
研究分担者（大冢賀 政昭）	
Rasch モデリングによる生活機能評価の共通尺度開発に向けた検証……………	125
研究分担者（高橋 秀人）	
R4 年度「生活しづらさ調査」による生活機能と疾病情報に基づく、ICD-11 疾病情報と 生活機能との結びつきを明らかにする研究 ……………	133
研究分担者（小川 俊夫・今井 健・今村 知明・東 尚弘）	
ICD-11 のわが国への適用に向けた考察 ……………	154
III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ……………	161

研究組織

○研究代表者

林 玲子 国立社会保障・人口問題研究所 所長

○研究分担者

別府 志海 国立社会保障・人口問題研究所 情報調査分析部 第2室長
石井 太 慶應義塾大学 経済学部 教授
篠原 恵美子 東京大学 大学院医学系研究科 特任助教
大津 唯 埼玉大学 大学院人文社会科学研究科 准教授
丸井 英二 人間総合科学大学 大学院人間総合科学研究科 教授
木下 博之 科学警察研究所 所長
橋本 英樹 東京大学 大学院医学系研究科 教授
野口 晴子 早稲田大学 政治経済学術院 教授
奥山 絢子 聖路加国際大学 大学院看護学研究科 教授
成田 瑞 国立精神・神経医療研究センター 行動医学研究部 精神機能研究室 室長
大冢賀 政昭 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 主任研究官
高橋 秀人 帝京平成大学 薬学部 教授
小川 俊夫 摂南大学 農学部食品栄養学科 教授
今井 健 東京大学 医学系研究科疾患生命工学センター医工情報学部門 准教授
今村 知明 奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 教授
東尚 弘 東京大学 大学院医学系研究科公衆衛生学分野 教授

○研究協力者

黒川 峰夫 東京大学 大学院医学系研究科 教授
泉田 信行 国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 部長
今永 光彦 奏診療所 医師
田宮 菜奈子 筑波大学 医学医療系 教授
渡邊 多永子 筑波大学 医学医療系 准教授
寺本 典弘 四国がんセンター 病理科・がん予防疫学研究部 部長
澤 明 ジョーンズホプキンス大学 教授
石塚 公子 ジョーンズホプキンス大学 助教授
山口 佳小里 国立保健医療科学院 主任研究官
重田 史絵 立教大学 助教